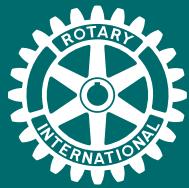


ROTARY CLUB
ITOIGAWA



2023~2024年度

2024.1.25
第2974回例会
NO.25

R I テ ー マ 世界に希望を生み出そう
地区運営方針 ロータリーの心で友情を深めよう
糸魚川RCテーマ 持続可能なクラブへ、主役はあなた



週報

糸魚川



- ◆会長 樋口 浩 ◆クラブ会報雑誌 新保照代
◆例会場 ヒスイ王国館 糸魚川市大町1-7-11 TEL.025-553-1210
◆例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 ◆承認 1960年10月12日
◆創立 1960年9月10日 ◆事務局 新潟県糸魚川市寺町 糸魚川商工会議所内 TEL.025-552-1225
◆糸魚川RC HP <https://www.itoigawa-rc.jp/>
◆第2560地区HP <https://www.rid2560niigata.jp/>

● 本日のプログラム ●

- ・点鐘
- ・四つのテスト
- ・会歌 奉仕の理想
- ・会長挨拶
- ・幹事報告
- ・委員会報告
 - ニコニコ箱委員会
 - その他委員会
- ・卓話
 - 会員 杉森 学君 「私の履歴書」
- ・点鐘

次回例会プログラム

- ◇2月1日(木)
有限会社月徳飯店
代表取締役社長 月岡浩徳様
「月徳飯店30年の歩みとこれから」

出席報告

- ◆1月18日(木) 16名

幹事報告

- ◆1月20日(土) 地区R財団ミーティング及び
新年会が万代シルバーホテルで開催されました。
出席者 佐藤元春君(次年度地区役員)

◇第8回定例理事会開催案内

- 日 時 1月25日(木) 例会後
会 場 ヒスイ王国館(明星)

◇第2回米山記念奨学委員長セミナー開催案内

- 日 時 2月3日(土) 受付13:00 ~
会 場 ホテルオーケラ新潟
出席者 樋口会長

◇親睦事業「味覚の会」開催案内(例会兼ねる)

- 日 時 2月8日(木) 18:30 ~
会 場 煌凜丸
会 費 3,000円
※8日昼例会はありません



◇第2回ロータリー財団セミナー・補助金管理セミナー開催案内

- 日 時 2月17日(土) 昼食12:00 ~
会 場 ホテルオーケラ新潟
出席者 佐藤元春君(次年度地区役員)
猪又直登君(次年度会長)

◇24-25年度会長エレクト研修セミナー開催案内

- 日 時 3月9日(土) 受付9:30 ~
会 場 長岡グランドホテル
出席者 猪又直登会長エレクト

◇中条胎内RC創立30周年記念式典開催案内

- 日 時 4月20日(土) 受付13:00 ~
会 場 中条グランドホテル
登録料 15,000円

ニコニコ箱 1月18日 *****

- 樋口 浩君 あらためて、明けましておめでとうございます。あと半年よろしくお願ひいたします。
歌川多喜司君 小野健一様、本日はありがとうございます。よろしくお願いします。
赤星 賢二君 本年もよろしくお願い致します。
小野様、本日卓話ありがとうございます。

◆◆ 同好会情報 ◆◆

◇麻雀同好会

1月23日(火) 社交室 5名出席



23-24年度 上期寄付報告

(2023.7.1 ~ 2023.12.31)

◇ロータリー財団寄付額

年次寄付.....507,500円
(内ニコニコ箱入金…45,500円)

◇米山財団寄付額

特別寄付40,500円
(内ニコニコ箱入金…40,500円)

ありがとうございました。

1月は職業奉仕月間です (ロータリーの友1月号より抜粋)

原文で読む「四つのテスト」 THE FOUR-WAY TEST

1. Is it the TRUTH ?

真実かどうか

2. Is it FAIR to all concerned ?

みんなに公平か

3. Will it build GOODWILL and
BETTER FRIENDSHIPS ?

好意と友情を深めるか

4. Will it be BENEFICIAL to all
concerned ?

みんなのためになるかどうか

Four-Wayは「四方に通じる」「四方向の」という意味。TESTは単数。従って「四つのテスト」は「四方向から見た一つのテスト」となる。

項目2と4のall concernedは漠然とした「みんな」ではなく「関係者全て」。関係者とは従業員、顧客、取引先、株主など、その会社の事業に関わりのある人を意味する。

項目3のGOODWILLは「好意」ではなく、店や会社の「信用」「評判」「のれん」の意。

このように、英語原文と照らし合わせると「四つのテスト」は一般的な人生訓を並べたものではなく、全体として職業上の行動基準を表明している。後に、ロータリーでは職業奉仕、そして全ての奉仕部門実践の基準として使われるようになったことがよくわかる。(本田博巳)

◆個人寄付 1月18日 (3名7,000円)

氏名	スマイル	R財団	米山財団
樋口 浩君	1,000	1,000	1,000
歌川多喜司君	2,000		
赤星 賢二君	2,000		
合 計	5,000	1,000	1,000

先週の卓話 *****

「相撲のまち糸魚川…で盛り上げよう」

NPO法人糸魚川総合相撲クラブ理事長

東京糸魚川会会长 小野健一様

昭和24年寺地生まれ、明治大学を卒業し1974年デンカポリマーへ入社しました。糸魚川冬のイベント「あんこう祭り」へはお椀の容器を引き続き提供させていただいています。



東京糸魚川会は昭和21年設立で78年目であり、会員は250名。糸魚川市内中学校へ図書の寄贈を44年間続けており、各方面で関わりをもっています。

十日町出身の栗田君は現在早稲田大学相撲部の主将で海洋高校2年生の時「糸魚川市は相撲のまち」というプランを提案しています。国技である「相撲」を見学していただいた後にもっと糸魚川を堪能できるプランが必要ということで素晴らしいアイデアを出してくれましたので紹介します。

糸魚川は観光、海が一望できる海鮮、食の宝庫です。いかに観光客を増やすか。今熟している「相撲機運」を相撲茶屋にヒントを得て「ちゃんこ屋で感じよう糸魚川」事業化実現に向けて糸魚川の文化と歴史、交流に可能性を見いだし提案しています。「多機能型施設の建設」です。相撲部屋との交流、巡業大学の合宿、相撲大会誘致、また観光ルートとして相撲体験、観戦見学と茶屋方式による地元食材の提供で国内外の人流が増加。施設は避難所としても機能し、将来的には専門学校の誘致にもつながる可能性があり、観光事業の目玉づくりになるということで、大変すばらしいプランを作ってくれました。

現在海洋高校出身の大相撲力士は幕内に3名いますが、大の里は3勝1敗(1/17)という成績で大変活躍が期待され非常に楽しみな力士です。是非この提案が実現するよう皆様のご支援をよろしくお願いします。



◆中央RCコーナー

1月26日(金)

上越教育大学 副学長 志村 喬様

「地理教育から見た糸魚川」